

憲法をくらしに生かす日本を

日本共産党

新年あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

2022年
参議院選挙の年

利根川稲戸井調節池上空から見る取手戸頭地区 (戸頭写真クラブ提供)

参院選比例予定候補 とも

いわぶち友

夏の参議院選挙で2期目に挑戦します。東日本大震災と東京電力福島第一原発事故で被害にあった方々の声を国会で取り上げ、原発のない社会の実現を求めてきました。気候危機の打開は待たなすです。原発と石炭火力はゼロ、省エネに思い切って取り組み、地域と共生する再エネ導入のためのルールづくりを進めるために、引き続きみなさんと力を合わせます。

コロナ禍のもと、地域を支える中小企業、農林漁業が持続可能な社会の実現に力を尽くしてきました。自己責任を押し付ける政治から、命とくらしを守る政治へ、憲法がくらしに生きる社会の実現へ。今年で党創立100周年。比例5議席と選挙区の勝利で、新しい政治への一歩を踏み出しましょう。



参議院議員
いわぶち 友

国民的な運動を強め、 「憲法改悪」「戦争する国づくり」を やめさせよう

「憲法改悪を許さない
全国署名」にご協力を!



「9条改憲 NO! 全国市民アクション」が呼びかけた新しい憲法署名が、5月3日までを目標に1000万の規模で取り組まれています。自民、公明、維新などの改憲の動きを止めるために、署名にご協力ください。

「9条改憲」めぐる3つの動き

- ①岸田自公政権が改憲に“前のめり”
憲法9条に自衛隊を書き込み、緊急事態条項を創設
- ②敵基地攻撃能力保有の検討、軍事費は過去最高の6兆円超
- ③日本維新の会と国民民主党が「憲法改正議論の加速」で合意

総選挙では、大きなご支援をいただきありがとうございました。昨年は市民と野党の共闘が大きく広がった年でもありました。

コロナ禍における医療費削減政策の転換、ワーキングプアをなくし、消費税減税や富裕層の負担軽減など公平な税制実現に全力を尽くします。

気候危機打開やジェンダー平等にも引き続き取り組んでまいります。

海外で戦争する国づくりを許さず、9条改憲策動を断念に追い込む国民的な運動を広げましょう。

今年は参院選の年。野党共闘をさら発展させ、比例代表でいわぶち友参議院議員をはじめ5議席を必ず実現しましょう。



衆議院議員
塩川鉄也

2022年日本共産党
新春のつどい

1月30日(日) 午後2時~
(開場 1時30分)

参議院議員
伊藤 岳
(埼玉県選出)

ウエルネスプラザ 多目的ホール
参加費 500円

— コンサートタイム —
オペラシアターこんにゃく座

鈴木 あかねさん
東京芸術大学卒業

参加申し込み
受付中

感染対策
ご協力下さい。

募金のご協力をお願いします。

明るい取手

2022年1月1日

発行/日本共産党取手市委員会 日本共産党の見解を紹介します。
取手市井野 3-19-5 ☎ 0297-72-7816

info@toride-jcp.com

取手JCP 検索

子ども・若者・高齢者も

だれもが安心して希望のもてる年に！



関戸 勇市議



加増みつ子市議



遠山ちえ子市議



小池えつ子市議

長く続く「コロナ禍」で、暮らしと営業、地方経済の疲弊を招いています。

今年、「コロナ危機」をのりこえて、健康・くらしの回復、希望ある年とするため、皆さまと力を合わせます。

年金・介護・医療など社会保障の切り下げ、給与は上がらず、その上石油製品等生活用品の値上げ。

取手市は、高い国保税で巨額の基金をため込み、取手駅西口開発への止まらない税金投入が、市民の健康と生活を圧迫しています。

日本共産党は、国政も地方政治も、命と暮らし最優

先の政治への転換へ、今年行われる参院選と県議選での躍進に全力を尽くします。ご支援よろしくお願いたします。

今年も皆さまのご意見・ご要望お寄せください。住みよい取手へ皆さまと力を合わせ頑張ります。

2022 年元旦



日本共産党取手市委員会
日本共産党取手市議団

命と健康を守る

国民健康
保険税

44

県内一の
国保基金
(ため込み金)
億円

どうしてこんなに
ため込むのか？
…びっくりです。



国保会計は毎年大幅な黒字。2021 年度は「コロナ禍」の受診控えなどで、約 16 億円の黒字。これで国保基金は 44 億円になりました。基金への関心と改善の必要性が議会の総意となり基金の内 2021 年度分の約 16 億円を被保険者へ還元することを市長に要請。市は 2022・2023 年度の 2 カ年にかけて被保険者への還元を約束。具体的な方法については検討中です。

高すぎて払いきれない国保税の滞納者も増加し、その上「コロナ禍」で市民の健康悪化が進みました。市民の暮らしと営業は深刻です。

過大な国保基金は、市民の命と健康を守るために有効に活用することが取手市の責任です。市民の負担軽減を図り暮らしを守ること、安心して医療が受けられる取手市へ、日本共産党は市民のみなさんと力をあわせます。

取手市は、国保制度や医療行政による支援や助成が強く求められます。

署名にご協力ください。

3 月取手市議会に提出します。

国保税の引き下げ、基金の公平な
還付(還元)を求める請願書

- ①国民健康保険税の所得割税率と均等割額の引き下げを行うこと。
- ②18 歳以下の均等割は全額減免とすること。
- ③2021 年度基金の一部(約 16 億円)の還付(還元)は公平に行うこと。

請願団体 [取手地域社会保障推進協議会]

気候危機 打開

原発ゼロ・石炭火力ゼロ

東海第二原発の再稼働ストップ、「廃炉」へ

